

令和6年4月8日

前橋工科大学 社会環境工学科 土木地質学（2年次前期）校外学習
フィールドワーク：下仁田町自然学校におけるジオツアー

前橋工科大学 環境・デザイン領域 准教授 森 友宏

目 的：

平成28年度より、前橋工科大学社会環境工学科において、新科目である土木地質学が開講された。しかし、受講学生のほぼ全員がこれまで地学を履修しておらず、また、実際の岩石などを見たことが無いことが明らかとなった。今後、講義を進めていく上で、実際の岩石等を観察することで講義内容の理解がより進むと考えられるため、日本の地質学の重要拠点のひとつである群馬県下仁田町においてフィールドワークを行う。本フィールドワークは、下仁田自然史学校のジオツアーに参加する形で執り行う。ジオツアーでは、下仁田町周辺で見られる岩石や、地層が構成される歴史、中央構造帯の露頭面の観察、川原における岩石標本の採集などを予定している。

実施日時：令和6年6月8日（土）

講義名：土木地質学（土木・環境プログラム、2年次前期、選択）

担当教員：森 友宏（環境・デザイン領域、准教授）

実習場所：下仁田町自然史館および下仁田町内（詳細は下記参照）

人 数：41名（学生40名、教員1名）

予定行程：

8:45 前橋工科大学1号館前 集合
9:00 前橋工科大学（群馬県前橋市上佐鳥町460-1）発（貸切バスで移動）
9:50 下仁田町自然史館（群馬県甘楽郡下仁田町大字青倉158-1）着
（※現地集合者も9:50には到着していること。）
10:00～11:30 自然史館において講義・見学。
11:30～12:30 下仁田町内の中央構造帯の露頭面等を徒歩で見学。
12:30～13:30 下仁田町内で昼食
13:30～15:00 下仁田町青岩公園河川敷にて岩石標本採集。
15:15 下仁田町青岩公園（群馬県甘楽郡下仁田町大字川井151）発
（※現地集合者は現地解散）
16:00頃 前橋工科大学 着

以上